

つうしん すてっぷ通信



No. 3 4

2025 年 4 月 号

春休みのすてっぷの活動

春休みにはあちこちにお出掛けをして、いろいろな体験をすることができました。その一部を紹介します。

消防署の見学(3月24日)

消防車の見学や救急車は実際に中に入らせてもらい、色々な説明を聞きました。

地震体験では、子供達は震度 3 の体験をしました。その後、大人が震度 7 の体験をする様子を見て、揺れの大きさに驚いていました。

子供達からの質問にも答えてもらい(手話のできる救急救命士はいますか?残念ながらいないそうです)、消防署を身近に感じる事ができました。



大和郡山市立里山の駅風とんぼ(3月27日)

小学生は野外の冒険コースへ、幼稚部はホールでマットや風船を使って遊びました。



竹取公園でのお花見(4月3日)

桜の下でお弁当を食べた後、皆んなで遊びました。

大きい子供達は芝滑りをしたり大型遊具で遊び、小さい子供達は遊具で元気に遊びました。



いっぽの会の賛助会員募集中

すてっぷは「特定非営利活動法人（NPO法人）いっぽの会」が運営しています。いっぽの会は「すてっぷ」の他に、成人の通所事業所「いっぽの家」と相談支援事業所「ぽけっと」の3つの事業をおこなっています。聴覚障害児者を中心とした福祉サービスを展開している事業所としては奈良県内で唯一のものです。

NPO法人の運営はそれぞれの事業からの収益でまかなっていますが、現在のサービスを継続しさらに発展させていくためにはいろいろな方の協力を必要としています。

NPO法人いっぽの会では賛助会員を募集しています。賛助会員は法人の趣旨に賛同する方の寄付的な位置づけです。賛助会員の会費は一口2,000円です。

NPO法人の成り立ちを知っていただいた上でご協力いただける方には会員を募っています。よろしくお願いいたします。

詳しいお問い合わせはいっぽの会までお知らせ下さい。



昼食時の事故防止について

長期休みや学校給食がない日には、昼食を持参していただいています。

子供達はとても嬉しそうにお弁当や食後のデザートなどを食べていますが、こんにゃくゼリーや茹でうずら卵、プチトマトなどを喉に詰まらせるような事故が起きないか心配しております。

今までは職員ができる範囲でこんにゃくゼリーを食べる子供にはスプーンで切って食べるようにすすめたり、茹でうずら卵やプチトマトなどは幼児の場合は小さく切るなど、できる範囲で対応していますが、職員が見ていない間に食べて喉を詰まらせてしまうことを懸念しています。

今回改めて保護者の皆様に下記についてご協力をお願いします。

◎こんにゃくゼリーは持たせないでください。

◎幼児、低学年の子供には茹でうずら卵やプチトマトなど、子供が誤って噛まずに飲み込む可能性のある大きさのおかずなどは必ず切っておいてください。



受給者証

ご自宅に新しい受給者証が届きましたら、記載事項を確認しますので、いったんすてっぷに提出していただくようお願いいたします。コピーを取ってお返しします。以前に更新されている方でも、まだすてっぷに受給者証を提出されていない方は提出をお願いします。



すてっぷ利用時の持ち物

すてっぷ利用時に下記の持ち物をご持参して下さい。よろしくお願いいたします。

- ・水筒
- ・タオル（ハンカチ）
- ・着替え、おむつ（必要に応じて預かります）
- ・補聴器、人工内耳のケース、紛失防止用のゴム（特に幼児は持って来て下さい）

★持ち物には必ず名前を書いてください。